

令和元年6月

富山市議会定例会

市長提案理由説明要旨

令和元年6月定例市議会の開会にあたり、提出いたしました案件の概要等について申し上げます。

(はじめに)

天皇陛下におかれましては、去る5月1日、木々が芽吹き、風が薫る佳き日に、皇位を継承されご即位されました。

ここに、富山市民の皆様とともに、心からお慶び申し上げますとともに、天皇皇后両陛下のますますのご清祥と、皇室の弥栄をお祈り申し上げます。

新しい元号となりました「令和」には、「人々が美しく心を寄せ合う中で、文化が生まれ育つ」という意味が込められているということでもあります。

「令和」の御世が、平和で、文化の薫り高い、夢と希望が満ちあふれたものとして、幾久しく続きますよう心からお祈り申し上げます。

迎えました「令和」は、人口減少の時代と言われております。

本市におきましては、これまでも、人口減少や東京一極集中に対する危機意識を持ち、公共交通を軸としたコンパクトなまちづくりを進めてまいりました。

今後とも、このことを政策の基本に据え、持続可能な都市の構築に向けて、福祉や教育、環境、文化など、様々な分野において総合力の

高い、誰からも選ばれるまちを目指してまいりたいと考えております。

(朝乃山関の幕内初優勝について)

この「令和」という新しい時代を迎え、早々に、心弾むすばらしいニュースがもたらされました。

このたびの大相撲夏場所で、本市出身の朝乃山関が、初日から力強い取組で白星を重ね、12勝3敗という好成績で、見事、幕内での初優勝を飾られました。

本市出身力士の幕内優勝は、大正5年の横綱太刀山関以来103年ぶりの快挙であり、心よりお祝い申し上げます。

呉羽小学校には、朝乃山関が幼少の頃に稽古を重ねた、太刀山関ゆかりの「太刀山道場」と呼ばれる土俵があり、呉羽地区は、相撲競技が大変盛んな地域であります。

また、本市は、全国大会や国際大会で活躍するジュニア選手を育成するため、「ジュニア特別強化事業」に取り組んでおり、相撲競技を強化指定競技の一つとしております。

このようなことが、今日の朝乃山関の活躍に繋がっているものであれば、大変うれしく思います。

今後ますますの朝乃山関のご活躍をお祈りいたしますとともに、このことを契機に、本市において、相撲競技をはじめとして、スポーツ

やレクリエーションへの関心が、より一層、高まることを期待するものであります。

(最近の経済情勢について)

次に、最近の経済情勢について申し上げます。

5月の月例経済報告によれば、輸出は、弱含んでおり、生産も、このところ弱含んでいるものの、個人消費は、持ち直しており、設備投資も、緩やかな増加傾向にあることなどから、我が国の景気は、緩やかに回復しているとされております。

また、先行きについては、当面弱さが残るものの、雇用・所得環境の改善が続くなかで、各種政策の効果もあって、緩やかな回復が続くことが期待されるものの、通商問題の動向が世界経済に与える影響に一層注意するとともに、海外経済の動向と政策に関する不確実性などに留意する必要があるとされております。

また、富山県の経済情勢については、設備投資は、全体として減少の見通しとなっているものの、個人消費は、緩やかに回復しており、雇用情勢も、改善していることなどから、景気は、緩やかに回復しているとされております。

(提出案件について)

次に、提出いたしました案件について、その概要を申し上げます。

(1 予算案件について)

予算案件については、国・県の追加承認に伴うものなどの補正を行うものであり、一般会計では、9億1,700万余円を追加するものであります。また、特別会計では、公設地方卸売市場事業で、1,200万余円を追加するものであります。

次に、歳出予算の主な内容について申し上げます。

(①国・県の追加承認に伴うもの)

まず、国・県の追加承認に伴うものとして、街路や河川水路の整備に要する経費、朝日小学校のプール改築工事に要する経費などを計上しております。

(②幼児教育・保育無償化に伴うもの)

次に、10月から実施される、幼児教育・保育の無償化に伴う準備経費として、子ども・子育て支援システムや、障害者自立支援給付事務処理システムの改修に要する経費などを計上しております。

(③消費増税にかかる国の経済対策に伴うもの)

次に、消費増税にかかる国の経済対策に伴うものとして、未婚の児童扶養手当受給者に対する、臨時・特別給付金の支給に要する経費を計上しております。

(④その他の事業)

その他の事業としては、八尾B&G海洋センタープールの改修に要する経費、エゴマ栽培における株間除草ロボットかぶまの開発調査に要する経費、児童生徒が減少していく現状を踏まえた小・中学校の将来のあり方について検討するための経費などを計上しております。

基金への積立てについては、篤志によります寄附を「栗原路子記念熱帯鳥類保全事業基金」及び新設する「呉羽丘陵フットパス連絡橋整備基金」などへ積み立てるものであります。

(⑤特別会計)

特別会計については、公設地方卸売市場事業で、市場の再整備を進めるための経費を計上しております。

以上が歳出のあらましですが、これらに要する財源としては、一般会計では、事業に伴う国・県支出金、地方債及び繰越金などを充てて

おります。

また、特別会計では一般会計からの繰入金を充てております。

次に、継続費及び債務負担行為について申し上げます。

まず、継続費については、一般会計において、朝日小学校のプール建設工事について追加するもの、及び、<sup>しもしんにしちよう</sup>下新西町上赤江線の街路整備について変更を行うものであります。

次に、債務負担行為については、中規模ホールの整備に要する経費について限度額を設定するものであります。

## (2 その他の案件)

次に、予算以外の案件について申し上げます。

まず、条例案件については、「富山市市税条例等の一部を改正する条例」を制定するものなど10件であります。

契約案件については、岩瀬中学校既存校舎解体工事の請負契約を締結するものなど7件であります。

その他の案件については、財産取得の件など4件であります。

承認案件については、専決処分について承認を求めるもの3件、報告案件については、工事請負変更契約の締結などの専決処分について報告するもの2件、平成30年度の予算を翌年度に繰り越して執行す

ることについての報告 9 件、債権放棄の報告 1 件、一般財団法人富山市ガラス工芸センターなど市の出資法人について経営状況を報告するもの 19 件であります。

(平成 30 年度決算見込みについて)

なお、この機会に平成 30 年度の決算見込みについて、ご報告申し上げます。

各会計の決算については現在調製中ではありますが、一般会計の決算では、実質収支で剰余金が生じる見込みであります。

また、特別会計におきましても、若干の剰余金が生じる見込みであります。

企業会計におきましては、収益的収支では、水道事業、工業用水道事業、公共下水道事業においては利益が生じる見込みであります、病院事業では損失が生じる見込みであります。

また、資本的収支では、水道事業、工業用水道事業、公共下水道事業及び病院事業において資金不足が見込まれますが、この資金不足については、内部留保資金などで補填することとしております。

以上が、今回提出いたしました案件の概要であります。ご審議の上、議決を賜りますようお願い申し上げます。